

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分																														
3年後期	3	2	選択（教職選択）																														
担当教員																																	
萩原 拓也																																	
添付ファイル																																	
講義概要	都市計画は、都市問題を調査・研究し、その対応を将来にわたって考える学問分野である。時代とともに変遷する都市計画および都市デザインの基本的な知識・情報や考え方を習得し、今日の都市問題の解決策の諸手法を習得する。 また、そうした知識を現実活かす応用力、企画力、提案力などを基礎からマスターする。																																
授業計画	<table><tr><td>1</td><td>総論・ガイダンス 授業全体の概要を説明する。 都市論、都市計画論：都市とはなにか、都市計画とはなにか。</td></tr><tr><td>2</td><td>都市の歴史・成立とその形・変遷 都市の歴史と成立：日本および世界おける都市の発生と成立、またその形態の変遷について学習する。</td></tr><tr><td>3</td><td>都市計画の歴史と必要性 都市計画の歴史と近代・現代都市計画：日本の都市計画と西洋の都市計画の歴史的比較・考察。 近代都市計画から現代都市計画への変遷、多様な都市計画論の展開について学習する。</td></tr><tr><td>4</td><td>都市計画の基本的枠組みと制度 1 -都市計画法と土地利用計画 都市計画法と土地利用計画の制度と仕組み：都市計画区域、線引き、用途地域制など都市の規制的手段による計画の進め方等について学習する。</td></tr><tr><td>5</td><td>都市計画の基本的枠組みと制度 2 -市街地と施設の整備 市街地の住環境と環境整備手法：土地区画整備事業による基盤整備、住宅開発と社会資本の負担、新住宅市街地開発とニュータウン計画。都市更新の手法、市街地開発事業、再開発事業の誘導手法と原理。</td></tr><tr><td>6</td><td>都市計画の基本的枠組みと制度 3 -マスタープランと立地適正化計画 都市基本計画：都市調査・解析、 都市総合調査、都市マスタープランの概要、計画の立案プロセスと具体的な立て方を紹介する。</td></tr><tr><td>7</td><td>都市計画の基本的枠組みと制度 4 -地区の計画 都市計画の制度：建築協定と地区計画制度、規制誘導手法、再開発、修復、保全の具体的な事業手法について学習する。</td></tr><tr><td>8</td><td>まちづくりと都市デザイン 1 都市計画に対するまちづくりの考え方、歴史的な展開について事例を交えながら学習する。</td></tr><tr><td>9</td><td>まちづくりと都市デザイン 2 都市計画に対する都市デザイン（アーバンデザイン）の考え方、歴史的な展開について事例を交えながら学習する。特に都市のイメージなど、都市の捉えについて学ぶ</td></tr><tr><td>10</td><td>まちづくりと都市デザイン 3 都市計画に対する都市デザイン（アーバンデザイン）の考え方、歴史的な展開について事例を交えながら学習する。特に都市景観の形成、保全等に関わる制度などについて学ぶ。</td></tr><tr><td>11</td><td>都市景観・緑の計画 公園緑地計画：緑化の概念と現状、公園緑地の配置計画の考え方、緑のマスタープラン等について学習する。</td></tr><tr><td>12</td><td>交通計画・交通まちづくり 1 都市交通計画：都市発展と都市交通、交通サービス需要、総合的交通体系、道路網・街路空間計画、交通まちづくりについて学習する。</td></tr><tr><td>13</td><td>交通計画・交通まちづくり 2 都市交通計画：都市発展と都市交通、交通サービス需要、総合的交通体系、道路網・街路空間計画、交通まちづくりについて学習する。</td></tr><tr><td>14</td><td>授業のまとめ、静岡の都市の成り立ち・都市計画 ここまでのまとめを行うとともに、静岡市を事例として都市の成り立ちや、これまでの都市計画の経緯を理解する。（事例都市は変更になる場合がある）</td></tr><tr><td>15</td><td>定期試験 これまで学習した内容に関する試験を行う。</td></tr></table>			1	総論・ガイダンス 授業全体の概要を説明する。 都市論、都市計画論：都市とはなにか、都市計画とはなにか。	2	都市の歴史・成立とその形・変遷 都市の歴史と成立：日本および世界おける都市の発生と成立、またその形態の変遷について学習する。	3	都市計画の歴史と必要性 都市計画の歴史と近代・現代都市計画：日本の都市計画と西洋の都市計画の歴史的比較・考察。 近代都市計画から現代都市計画への変遷、多様な都市計画論の展開について学習する。	4	都市計画の基本的枠組みと制度 1 -都市計画法と土地利用計画 都市計画法と土地利用計画の制度と仕組み：都市計画区域、線引き、用途地域制など都市の規制的手段による計画の進め方等について学習する。	5	都市計画の基本的枠組みと制度 2 -市街地と施設の整備 市街地の住環境と環境整備手法：土地区画整備事業による基盤整備、住宅開発と社会資本の負担、新住宅市街地開発とニュータウン計画。都市更新の手法、市街地開発事業、再開発事業の誘導手法と原理。	6	都市計画の基本的枠組みと制度 3 -マスタープランと立地適正化計画 都市基本計画：都市調査・解析、 都市総合調査、都市マスタープランの概要、計画の立案プロセスと具体的な立て方を紹介する。	7	都市計画の基本的枠組みと制度 4 -地区の計画 都市計画の制度：建築協定と地区計画制度、規制誘導手法、再開発、修復、保全の具体的な事業手法について学習する。	8	まちづくりと都市デザイン 1 都市計画に対するまちづくりの考え方、歴史的な展開について事例を交えながら学習する。	9	まちづくりと都市デザイン 2 都市計画に対する都市デザイン（アーバンデザイン）の考え方、歴史的な展開について事例を交えながら学習する。特に都市のイメージなど、都市の捉えについて学ぶ	10	まちづくりと都市デザイン 3 都市計画に対する都市デザイン（アーバンデザイン）の考え方、歴史的な展開について事例を交えながら学習する。特に都市景観の形成、保全等に関わる制度などについて学ぶ。	11	都市景観・緑の計画 公園緑地計画：緑化の概念と現状、公園緑地の配置計画の考え方、緑のマスタープラン等について学習する。	12	交通計画・交通まちづくり 1 都市交通計画：都市発展と都市交通、交通サービス需要、総合的交通体系、道路網・街路空間計画、交通まちづくりについて学習する。	13	交通計画・交通まちづくり 2 都市交通計画：都市発展と都市交通、交通サービス需要、総合的交通体系、道路網・街路空間計画、交通まちづくりについて学習する。	14	授業のまとめ、静岡の都市の成り立ち・都市計画 ここまでのまとめを行うとともに、静岡市を事例として都市の成り立ちや、これまでの都市計画の経緯を理解する。（事例都市は変更になる場合がある）	15	定期試験 これまで学習した内容に関する試験を行う。
1	総論・ガイダンス 授業全体の概要を説明する。 都市論、都市計画論：都市とはなにか、都市計画とはなにか。																																
2	都市の歴史・成立とその形・変遷 都市の歴史と成立：日本および世界おける都市の発生と成立、またその形態の変遷について学習する。																																
3	都市計画の歴史と必要性 都市計画の歴史と近代・現代都市計画：日本の都市計画と西洋の都市計画の歴史的比較・考察。 近代都市計画から現代都市計画への変遷、多様な都市計画論の展開について学習する。																																
4	都市計画の基本的枠組みと制度 1 -都市計画法と土地利用計画 都市計画法と土地利用計画の制度と仕組み：都市計画区域、線引き、用途地域制など都市の規制的手段による計画の進め方等について学習する。																																
5	都市計画の基本的枠組みと制度 2 -市街地と施設の整備 市街地の住環境と環境整備手法：土地区画整備事業による基盤整備、住宅開発と社会資本の負担、新住宅市街地開発とニュータウン計画。都市更新の手法、市街地開発事業、再開発事業の誘導手法と原理。																																
6	都市計画の基本的枠組みと制度 3 -マスタープランと立地適正化計画 都市基本計画：都市調査・解析、 都市総合調査、都市マスタープランの概要、計画の立案プロセスと具体的な立て方を紹介する。																																
7	都市計画の基本的枠組みと制度 4 -地区の計画 都市計画の制度：建築協定と地区計画制度、規制誘導手法、再開発、修復、保全の具体的な事業手法について学習する。																																
8	まちづくりと都市デザイン 1 都市計画に対するまちづくりの考え方、歴史的な展開について事例を交えながら学習する。																																
9	まちづくりと都市デザイン 2 都市計画に対する都市デザイン（アーバンデザイン）の考え方、歴史的な展開について事例を交えながら学習する。特に都市のイメージなど、都市の捉えについて学ぶ																																
10	まちづくりと都市デザイン 3 都市計画に対する都市デザイン（アーバンデザイン）の考え方、歴史的な展開について事例を交えながら学習する。特に都市景観の形成、保全等に関わる制度などについて学ぶ。																																
11	都市景観・緑の計画 公園緑地計画：緑化の概念と現状、公園緑地の配置計画の考え方、緑のマスタープラン等について学習する。																																
12	交通計画・交通まちづくり 1 都市交通計画：都市発展と都市交通、交通サービス需要、総合的交通体系、道路網・街路空間計画、交通まちづくりについて学習する。																																
13	交通計画・交通まちづくり 2 都市交通計画：都市発展と都市交通、交通サービス需要、総合的交通体系、道路網・街路空間計画、交通まちづくりについて学習する。																																
14	授業のまとめ、静岡の都市の成り立ち・都市計画 ここまでのまとめを行うとともに、静岡市を事例として都市の成り立ちや、これまでの都市計画の経緯を理解する。（事例都市は変更になる場合がある）																																
15	定期試験 これまで学習した内容に関する試験を行う。																																
授業形態	講義 アクティブラーニング：①:15回、②:15回、③:0回、④:0回、⑤:3回、⑥:0回																																
達成目標	(1)一級建築士試験における都市計画分野の基本的枠組みを理解する。（基礎） (2)都市計画法の重要項目を理解し事例に当てはめて判断できる能力を得る。（応用） (3)世界の都市計画の歴史、成り立ちを知る。（基礎） (4)都市の捉え方「都市のイメージ（ケビン・リンチ）」を理解する。（基礎）																																
評価方法・フィードバック	期末試験（60点を予定）および小レポート（2回程度を予定／合計40点を予定）を総合して、評価する。 原則としてレポート等は次回以降の授業内でフィードバックする。																																
評価基準	総合点が100点満点で60点以上の者に単位を与える。 秀(7項目以上)：90点以上、優(6項目以上)：89～80点、良(5項目以上)：79～70点、可(4項目以上)：69～60点、不可：59点以下 ただし、カッコ()内は達成目標の項目を示す。																																

教科書・参考書	教科書：中島直人他、「都市計画学 変化に対応するプランニング」、学芸出版社 参考書：饗庭伸他、「初めて学ぶ 都市計画」、市ヶ谷出版社、ケビン・リンチ「都市のイメージ」、クリストファー・アレグザンダー「パターン・ランゲージ」
履修条件	特になし
履修上の注意	都市に関心を持ち、身近な都市を観察したり、関連する書籍を読むなどして、自ら主体的に学ぶこと。
準備学習と課題の内容	各トピックスについて、事前に資料を配布するので、予習すること。(毎回、予習復習それぞれ1.5時間程度)
ディプロマポリシーとの関連割合(必須)	知識・理解:50%, 思考・判断:20%, 関心・意欲:10%, 態度:10%, 技能・表現:10%
DP1 知識・理解	
DP2 思考判断	
DP3 関心意欲	
DP4 態度	
DP5 技能・表現	